

重要

組立前に必ずご確認ください

GTL-03/GTL-04 取扱説明書の誤植のお詫びと訂正

付属の取扱説明書の内容に誤りがございました。

ここに深くお詫びして訂正いたします。

取扱説明書「P3-部品明細」の「ネジ(長)×2」は仕様変更に伴い「ネジ(短)×2」へ変更となりました。「P4-組立手順.3」は「ネジ(短)×2」を使用していただくようお願い申し上げます。(部品明細の「ネジ(長)×2」は付属しておりません)

△組立上の注意

※組立手順に従って組み立て作業を行ってください。

GTL-03

●組み立ては十分に広い場所にて行ってください。狭い場所で組み立てを行うと、商品に傷がつくばかりでなく、既存の家具や壁面などを傷つけてしまう場合があります。

- 組み立ての際は床や商品の傷つき・汚れ等の防止の為、敷物を敷いてください。
- 組み立てを行う前にまず部品明細にて部品の形状や数量を確認してください。
- 組み立て中は部品を落下させるなどでケガをしないように注意してください。
- ネジは最初軽く締め、全体が組み上がってからしっかりと締め直してください。
- 組み立て完了後も説明書は大切に保管してください。

組立前に用意するもの

・ネジに合ったプラスドライバー

・ネジにご用意下さい。

・手袋をはめますと安全に作業ができます。

・仮止め用テープをご用意頂くとうまく行きます。

部品明細

※組み立て前に部品がそろっているか確認してください。

① 上支柱&スライドパイプ ×2

② 中支柱 ×2

③ 下支柱 ×2

④ ハンガーパイプ ×1

⑤ 木製棚 ×3

⑥ 棚受け金具 A (左側) ×3

⑦ 棚受け金具 B (右側) ×3

⑧ 天キャップ ×2

⑨ 地キャップ ×2

⑩ アジャスター ×2

⑪ 吊り下げ金具 ×2

ネジ(長)×2

ネジ(中)×12

ネジ(短)&ナット×2

六角レンチ×1

ネジ(短)×2

[誤] ネジ(長)×2

[正] ネジ(短)×2

製品の組立

GTL-03

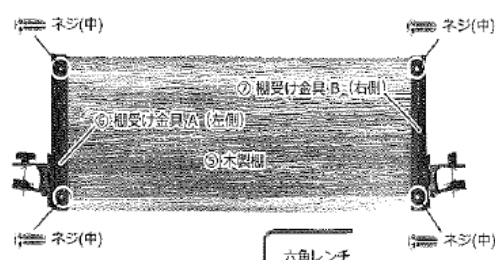
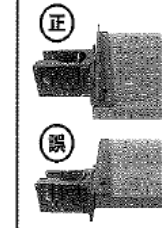
組立-1《棚板の組立て》

組立手順.1

⑤木製棚に⑥棚受け金具Aと⑦棚受け金具Bをネジ(中)を使用して付属の六角レンチで留めてください。同じ手順で棚板を3枚作ってください。

※棚受け金具の取り付け方を間違えるとネジ穴が合いません。下の図をよく見て正しく取り付けてください。

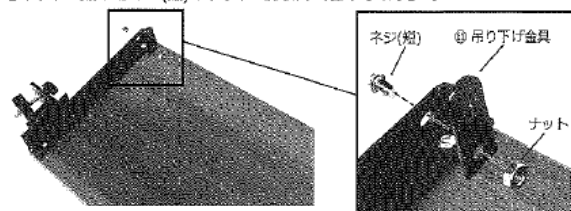
棚受け金具の向き



組立-2《ハンガーパイプの取付け》

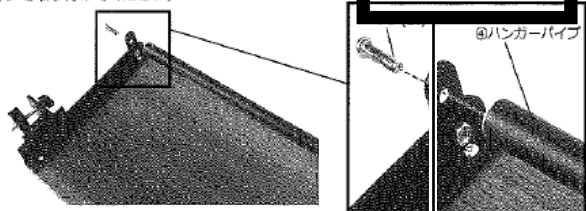
組立手順.2

組立手順.1で組み立てた棚板の1枚にハンガーパイプを取り付けます。左右の棚受け金具の前面に開いた穴に、⑪吊り下げ金具をネジ(短)とナットを使用して留めてください。



組立手順.3

組立手順.2で取り付けけた、左右の⑪吊り下げ金具のもう一つの穴に、ネジ(長)を使用してハンガーパイプを取り付けてください。



[誤] ネジ(長)を使用して

[正] ネジ(短)を使用して

(正) 付属ネジ

[GTL-03]ネジ中×12本、[GTL-04]ネジ(中)×16本 / ・ネジ(短)&ナット×2本 / ・ネジ(短)×2本

天井まで有効に使える!

極太パイプの突っ張りランドリーラック4段

GTL-04

取扱説明書

ご使用前に必ずお読みください。

■■■■■■■ 目次 ■■■■■■■

◇ 突っ張り商品について	-----	P-1
◇ 使用上の注意	-----	P-2
◇ 保守・点検	-----	P-2
◇ 組立上の注意	-----	P-3
◇ 部品明細	-----	P-3
◇ 製品の組立		
◇ 組立 -1 《棚板の組立》	-----	P-4
◇ 組立 -2 《ハンガーパイプの取付け》	----	P-4
◇ 組立 -3 《支柱の組立》 〔高さ 235cm ～ 278cm に設置する場合〕	--	P-5
◇ 組立 -3 《支柱の組立》 〔高さ 175cm ～ 218cm に設置する場合〕	--	P-6
◇ 組立 -3 《支柱の組立》 〔高さ 155cm ～ 198cm に設置する場合〕	--	P-7
◇ 組立 -3 《支柱の組立》 〔高さ 95cm ～ 138cm に設置する場合〕	---	P-8
◇ 製品の設置		
◇ 設置 -1 《支柱の立て方》	-----	P-9
◇ 設置 -2 《棚板の取り付け方》	-----	P-10



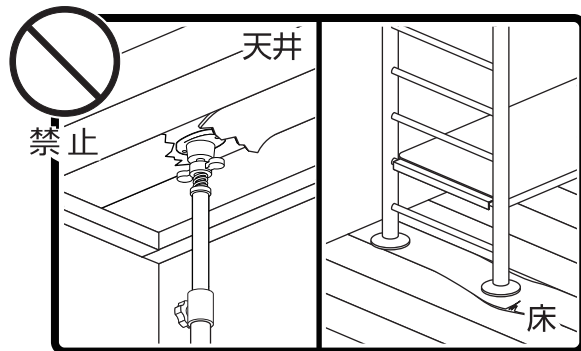
突っ張り商品について

※部品の形状は異なる場合がございますが、同様にご確認ください。

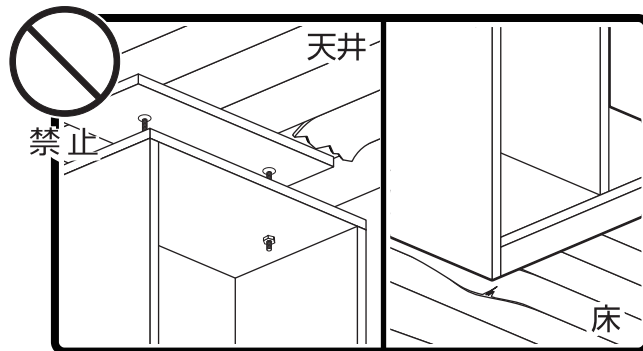
設置に際しての注意事項

設置される前に必ず設置する場所の天井と床の強度を確認してください。強度が弱いと天井や床が破損したり、時間が経つと緩んで、商品が転倒してケガをする場合があります。

■ 棒タイプ



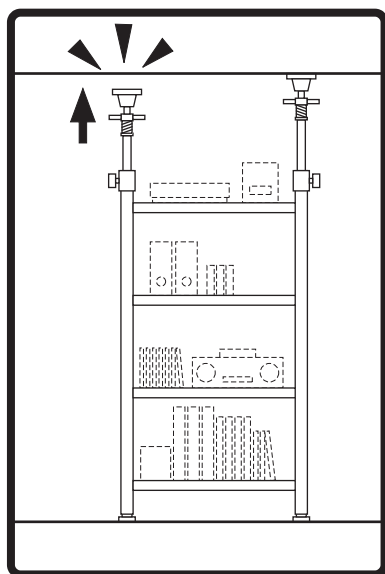
■ 板タイプ



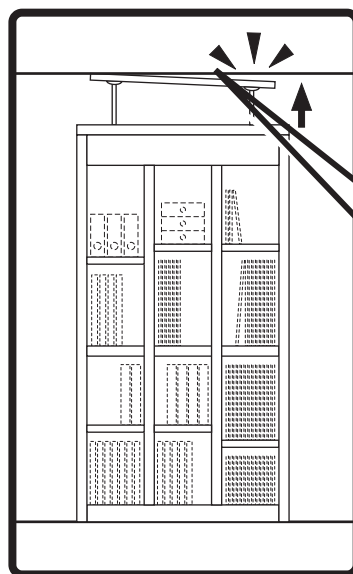
ご使用に際しての注意事項

- 商品を組立てて設置した後に物を収納した際に、その重みで突っ張り部が緩む事があります。必ず、収納後にネジやアジャスターの確認を行ってください。ゆるいと感じた場合は再度ネジを締め直してください。（詳細は組立説明書に記載しておりますのでご確認ください。）
- 突っぱり固定はアジャスターが緩むと転倒のおそれがありますので、週に一回程度、突っぱりの強度が十分か確認してください。
- 横から強い力を加えないでください。突っぱり部が外れて転倒する恐れがあります。

■ 棒タイプ



■ 板タイプ



同梱の突っ張り板は必ずご使用ください。天井と本体を面で突っ張らないと、十分な突っ張り固定が得られず、商品転倒の原因になります。

ご使用の前に必ずお読みください。

この度は当商品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。

商品本来の目的以外でご使用されますと、思わぬケガや事故の原因になる場合がありますので、ご使用になる前に必ずこの説明書をよくお読みください。

安全に正しくお使いいただくために下記のシンボルを付けて警告表示・注意表示を致しております。この説明書はいつでも見られるよう、大切に保管してください。また、この商品を第三者に譲渡される時は、必ずこの説明書を一緒にお渡しください。






⚠ 使用上の注意

⚠ 警告

⚠ 注意

⚠ 警告

※重度の後遺障害や重症・死亡に至るなどの重大な事故の可能性があります。

- 危険ですので棚にぶら下がったり、よじ登ったり商品本来の使用目的以外の事はおやめください。
- 火気の近くやホットカーペットの上では使用しないでください。火災等の原因になります。
- 天井や床面の強度の十分な場所でご使用ください。
- 危険ですので、傾いた所でのご使用はしないでください。
- 本体を移動する際は、上に乗っている物を全て取り出してから両手でしっかりと支え、2人以上でゆっくりと動かしてください。
- 高い位置で作業される際は、脚立等を使用し十分に注意をして行ってください。椅子などの使用は転倒の恐れが大変危険です。
- 製品を設置後は、製品を押ししたり、引いたり等、無理な力を加えないでください。支柱が外れたり 製品が転倒したり等、大変危険です。

⚠ 注意

※軽微なケガや機器の損傷・故障などの原因となります。

- お使いになる前に各接続部に異常がない事を確認してください。
- 片寄った荷重で使用しますと危険ですので、出来るだけ荷重が左右均等になるようご使用ください。
- 異物の付着は、もらいサビの原因になりますので、目で確かめ、早めに拭き取ってください。
- フローリングや床面の上でご使用になる場合、急激に動かしますと横すべりし、床を傷つける場合がありますのでご注意ください。
- 本製品は収納を目的とした商品ですので、それ以外の用途では使用しないでください。
- 直射日光の当たる場所に設置をされると、棚板の色あせや、ゴムや樹脂部分の劣化が早まりますのでご注意ください。
- 天災等の不可抗力や不平等な修理、改造による故障・破損等は保証しかねます。
- 使用中洗濯機の振動で突っ張りが緩む事があります。こまめに突っ張り力やネジの確認をしてください。

⚠ 保守・点検

- 汚れは乾いた布で拭き取ってください。著しい汚れは薄めた中性洗剤を含ませた布で拭き、その後ていねいに乾拭きしてください。
- 定期的にネジにゆるみが生じてないかを確認してください。ゆるみが生じていた場合は速やかに締め直してください。

品質表示

外形寸法（約）：幅78×奥行24（cm）

設置可能高さ（約）：・95～138（cm） ・155～218（cm） ・235～278（cm）

材 質：フレーム / スチール（粉体塗装）

棚板 / メラミンシート化粧合板

棚受け金具 / アルミニウム合金（粉体塗装）PVC+PA+PP

天キャップ・アジャスター / ABS樹脂

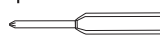
地キャップ / ABS樹脂+PVC

耐荷重：棚板 / 各 5 Kg（ハンガーバー使用時も合計重量 5 Kgまでとしてください）

原産国：中国

- 組み立ては十分に広い場所にて行ってください。狭い場所で組み立てを行うと、商品に傷がつくばかりでなく、既存の家具や壁面などを傷つけてしまう場合があります。
- 組み立ての際は床や商品の傷つき・汚れ等の防止の為、敷物を敷いてください。
- 組み立てを行う前にまず部品明細にて部品の形状や数量を確認してください。
- 組み立て中は部品を落下させるなどでケガをしないように注意してください。
- ネジは最初軽く締め、全体が組み上がってからしっかりと締め直してください。
- 組み立て完了後も説明書は大切に保管してください。

- 組立前に用意するもの
- ・ネジに合ったプラスドライバーをご用意下さい。
 - ・手袋をはめると安全に作業ができます。
 - ・仮止め用テープをご用意頂くと設置が楽に行えます。



部品明細 ※組み立て前に部品がそろっているか確認してください。



① 上支柱&スライドパイプ × 2



② 中支柱 × 2



③ 下支柱 × 2



④ ハンガーパイプ × 1



⑤ 木製棚 × 4



⑥ 棚受け金具 A (左側) × 4



⑦ 棚受け金具 B (右側) × 4



⑧ 天キャップ × 2



⑨ 地キャップ × 2



⑩ アジャスター × 2



⑪ 吊り下げ金具 × 2



ネジ(長) × 2



ネジ(中) × 16



ネジ(短)&ナット × 2

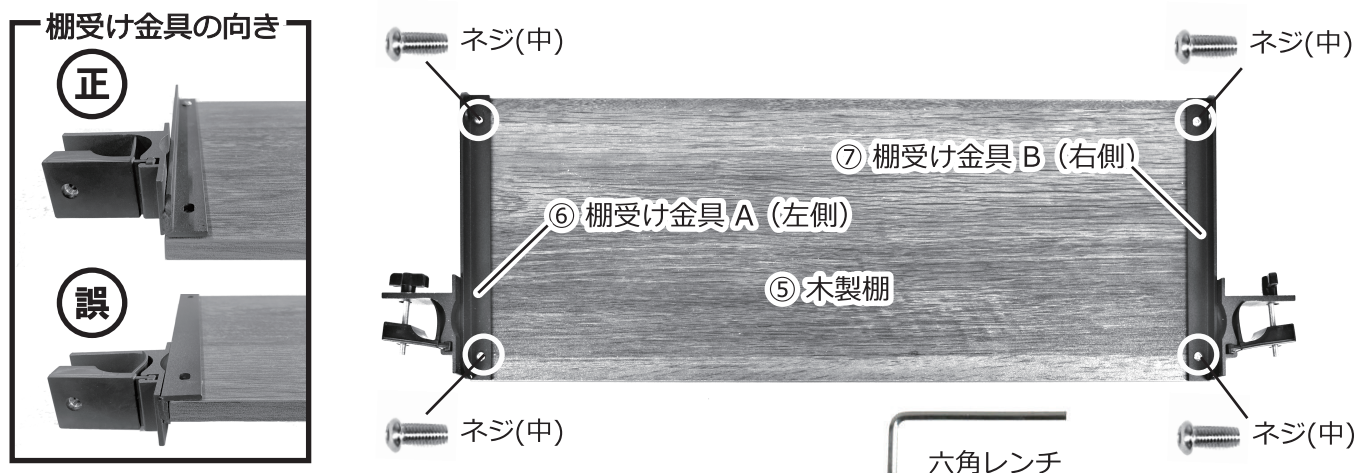


六角レンチ × 1

組立-1 《棚板の組立て》

組立手順 . 1

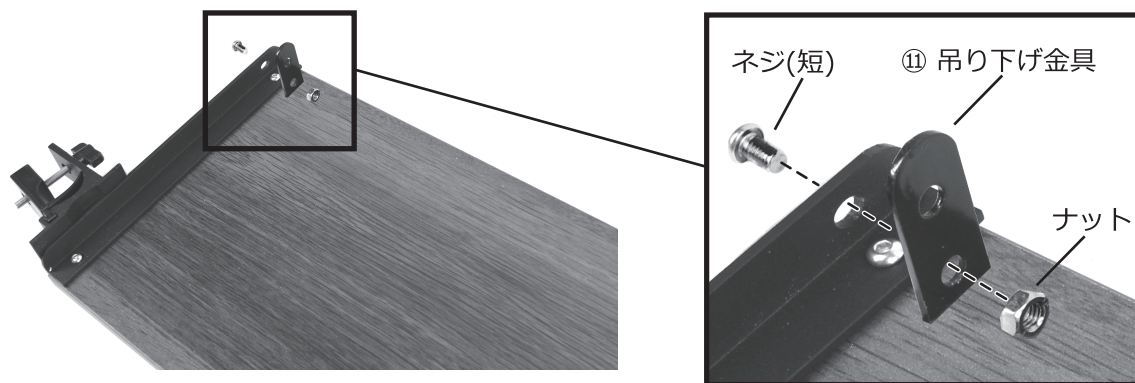
⑤木製棚に⑥棚受け金具Aと⑦棚受け金具Bをネジ(中)を使用して付属の六角レンチで留めてください。
同じ手順で棚板を3枚作ってください。
※棚受け金具の取り付け方を間違えるとネジ穴が合いません。下の図をよく見て正しく取り付けてください。



組立-2 《ハンガーパイプの取付け》

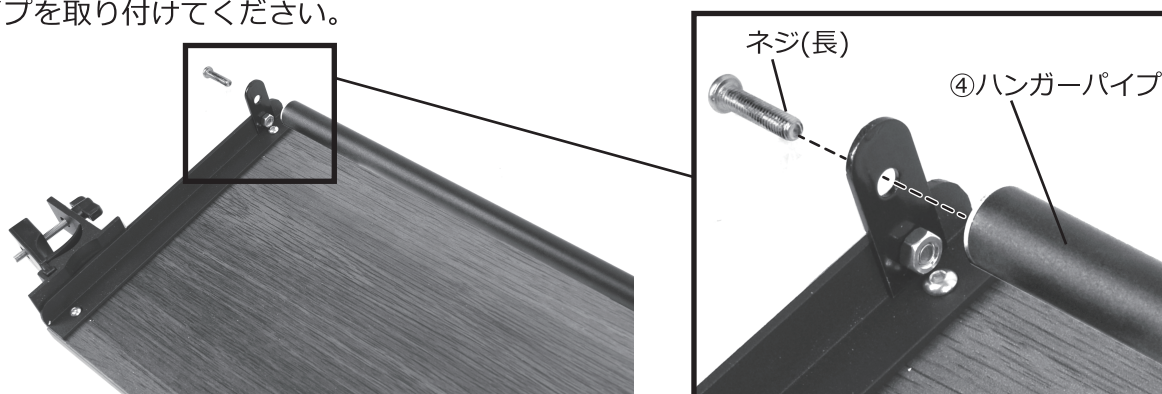
組立手順 . 2

組立手順.1で組み立てた棚板の1枚にハンガーパイプを取り付けます。左右の棚受け金具の前側に開いた穴に、⑪吊り下げ金具をネジ(短)とナットを使用して止めてください。



組立手順 . 3

組立手順.2で取付けた、左右の⑪吊り下げ金具のもう一つの穴に、ネジ(長)を使用して④ハンガーパイプを取り付けてください。

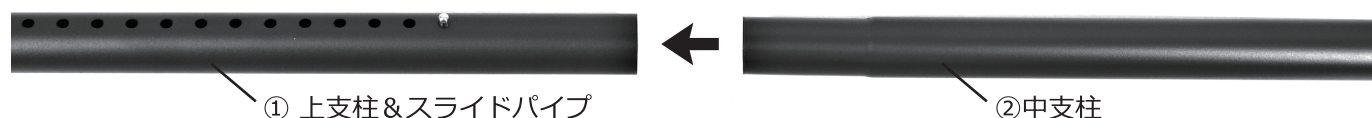


組立-3 《支柱の組立て》〔高さ235cm～278cmに設置する場合〕

組立手順.4

①上支柱&スライドパイプに②中支柱を挿し込みます。

※挿し込んだ中支柱は作業中抜けやすいので、テープ等で仮留めをすると作業がしやすいです。



組立手順.5

組立手順.4で組み立てた②中支柱に③下支柱を挿し込みます。

※挿し込んだ下支柱は作業中抜けやすいので、テープ等で仮留めをすると作業がしやすいです。



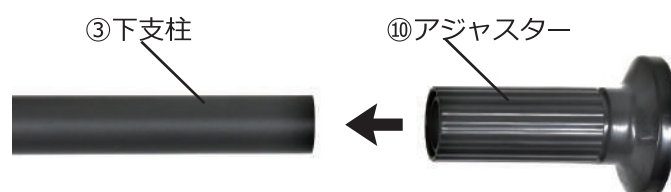
組立手順.6

⑨地キャップに⑩アジャスターを挿し込みます。挿し込んだ⑩アジャスターは、止まるまで➡の方向に回してください。



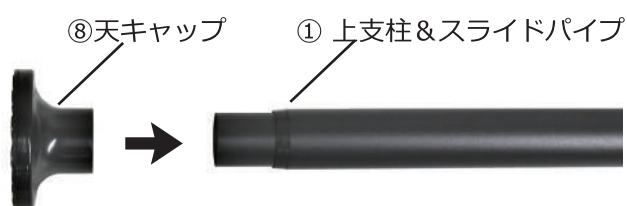
組立手順.7

③下支柱に⑩アジャスターをはめ込みます。



組立手順.8

①上支柱&スライドパイプに⑧天キャップをはめ込みます。



組立手順.9

もう1つの支柱も組立手順.4～組立手順.8の順に組立て、支柱を2本完成させてください。



組立-3 《支柱の組立て》〔高さ175cm～218cmに設置する場合〕

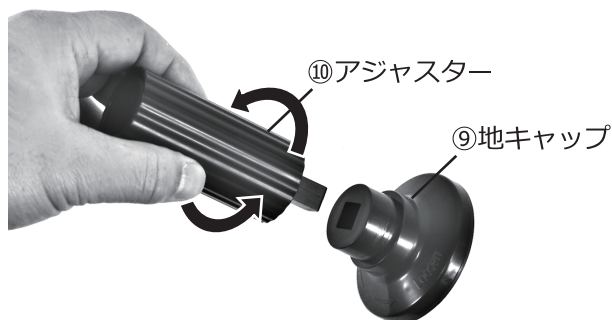
組立手順.4

①上支柱&スライドパイプに②中支柱を挿し込みます。
※挿し込んだ中支柱は作業中抜けやすいので、テープ等で仮留めをすると作業がしやすいです。



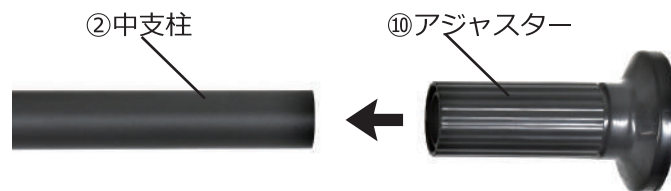
組立手順.5

⑨地キャップに⑩アジャスターを挿し込みます。挿し込んだ⑩アジャスターは、止まるまで➡の方向に回してください。



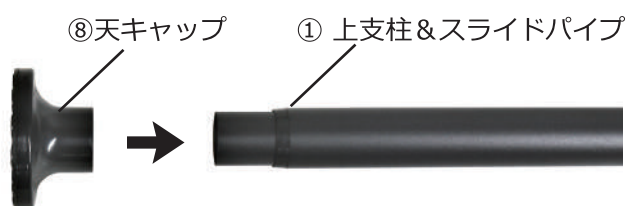
組立手順.6

②中支柱に⑩アジャスターをはめ込みます。



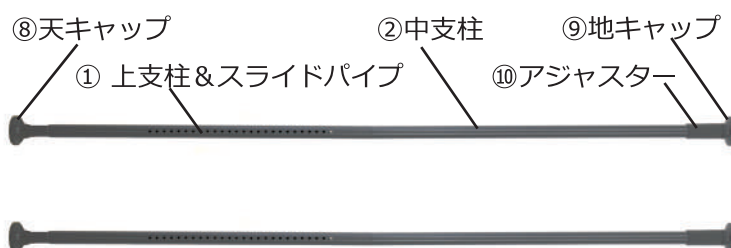
組立手順.7

①上支柱&スライドパイプに⑧天キャップをはめ込みます。



組立手順.8

もう1つの支柱も組立手順.4～組立手順.7の順に組立てて、支柱を2本完成させてください。



組立-3 《支柱の組立て》〔高さ155cm～198cmに設置する場合〕

組立手順.4

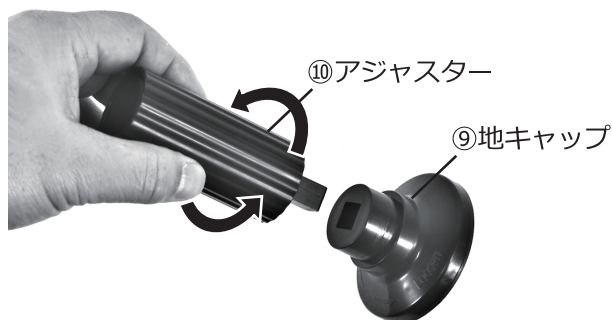
①上支柱&スライドパイプに③下支柱を挿し込みます。

※挿し込んだ中支柱は作業中抜けやすいので、テープ等で仮留めをすると作業がしやすいです。



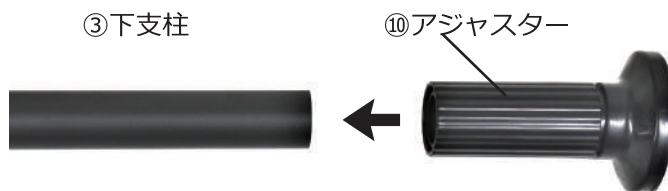
組立手順.5

⑨地キャップに⑩アジャスターを挿し込みます。挿し込んだ⑩アジャスターは、止まるまで➡の方向に回してください。



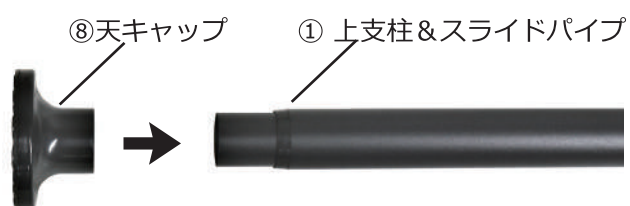
組立手順.6

③下支柱に⑩アジャスターをはめ込みます。



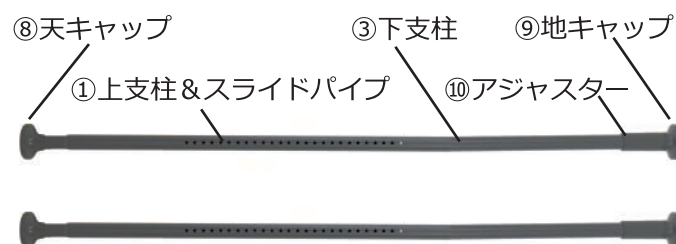
組立手順.7

①上支柱&スライドパイプに⑧天キャップをはめ込みます。



組立手順.8

もう1つの支柱も組立手順.4～組立手順.7の順に組立てて、支柱を2本完成させてください。



組立-3 《支柱の組立て》〔高さ95cm～138cmに設置する場合〕

組立手順.4

⑨地キャップに⑩アジャスターを挿し込みます。挿し込んだ⑩アジャスターは、止まるまで➡の方向に回してください。



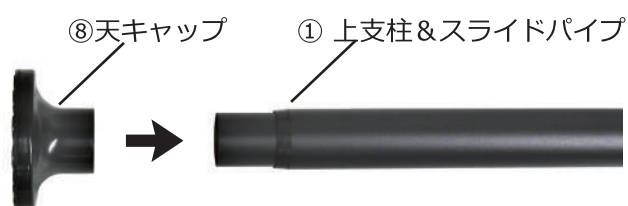
組立手順.5

①上支柱&スライドパイプに⑩アジャスターをはめ込みます。



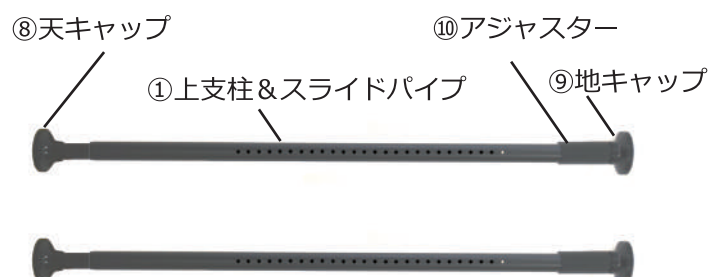
組立手順.6

①上支柱&スライドパイプに⑧天キャップをはめ込みます。



組立手順.7

もう1つの支柱も組立手順.4～組立手順.6の順に組立てて、支柱を2本完成させてください。



設置-1《支柱の立て方》

設置手順 .1

最初に設置したい場所の床から天井までの高さを計ってください。

組み立てた支柱の ①上支柱&スライドパイプ 部にある高さ調節ボタンを押して、スライドパイプを引き出してください。支柱全体の長さは、床から天井までの高さよりも2cm程長くしてください。



設置手順 .2

長さの調節が完了したら、支柱の天キャップ部を設置したい場所の天井に当て、支柱全体を上押し付けながら支柱が垂直になるように支柱の下部を動かしてください。



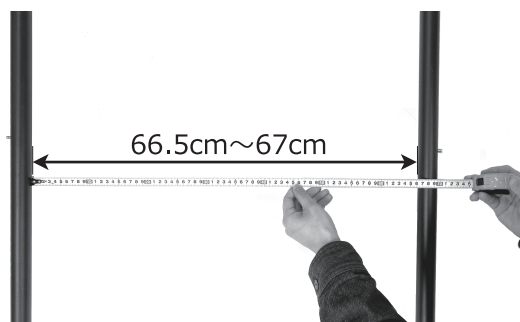
設置手順 .3

支柱が垂直に立ったら、支柱下部のアジャスターを ➡ の方向に回して、突っ張り力を強くしてください。



設置手順 .4

同じ手順でもう1本の支柱を立てて下さい。その時、支柱と支柱の内側の間隔をメジャー等で測って66.5cm～67cmに設定してください。



設置-2《棚板の取り付け方》

設置手順 . 5

棚板の左右の棚受けに付いているネジを取り外してください。



設置手順 . 6

ネジを外した棚板を、2本の支柱の間から下の画像のように斜めにして片方ずつはめ込み、棚板が水平になるように位置を合わせてください。



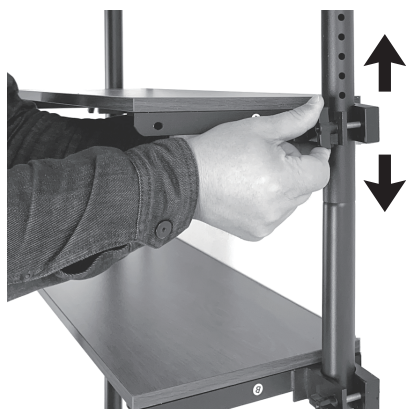
設置手順 . 7

棚板が水平になったら、設置手順5で取り外したネジで棚板を固定して下さい。
残りの2枚の棚板も同様の手順で支柱に取り付けてください。



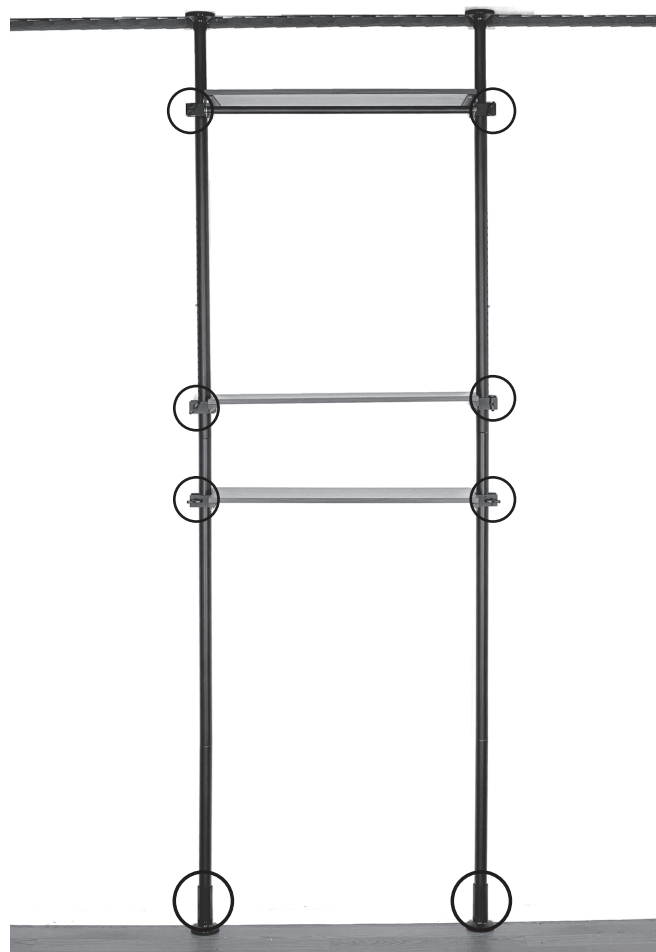
設置手順 . 8

棚板の水平や高さの調整は、棚板を手で押さえながら片側ずつ調整してください。



設置手順 . 9

最後に棚板を固定するネジがしっかりと締まっているか？突っ張りの強度は十分にあるか？を確認してから使用してください。



輸入販売元



ビーカム株式会社

〒955-0036 新潟県三条市竈場 5 番 18 号

- 製品には万全を期していますが、万一製品に不都合がありましたら、お買い求めの販売店様までご連絡ください。
- 仕様その他は改良のため、予告なく変更する事がありますのでご了承ください。